

## 5. 追手門学院大学地域支援心理研究センター附属 「心の相談室」紀要執筆要項

追手門学院大学地域支援心理研究センター附属「心の相談室」紀要編集規程第8条に則り、執筆原稿の形式を以下のように定める。

### 1. 原稿の構成

#### 1) 掲載形態 (①②③のいずれか)

- ① 論文
- ② 研究ノート
- ③ 書評・内外学会動向

#### 2) タイトル

日本語と英語

#### 3) 執筆者名、所属名、連携機関

#### 4) 本文・注・文献 (仕上がりはA4判)

### 2. 原稿の提出方法

- 1) 「MS-Word」のファイル (サイズはA4判) をフロッピーディスクか電子メールに添付して送る。原則としてフロッピーディスクは返却しない。
- 2) ハードコピーも2部提出。(サイズはA4判)
- 3) 原稿は完全原稿とする。(※提出された原稿がそのまま印刷される。)

### 3. 表 記

#### 1) 字 体

【本 文】日本語：MS明朝体 11ポイント、40文字×40行の書式設定

外国語：Times New Roman 11ポイント

【見出し】原則としてMS明朝体 (強調文字) 14ポイント

副 題：MS明朝体 (強調文字) 12ポイント

【注・参考文献】日本語：MS明朝体 11ポイント

外国語：Times New Roman 11ポイント

#### 2) 文中の表記

句読点は、原則として「、」「。」を使用し、新字、新カナを使用のこと。

また、ヨコ2段組みのため、句読点、カッコ、コロンなどはヨコ組の表記となる。

#### 3) 用字用語、表記の統一

原則として、用字用語の統一は行わないので、各自で原稿中の統一をはかること。詳細については、日本心理学会「執筆・投稿の手引 (改訂版)」に基づき執筆すること。

#### 4) 日本人以外の人名表記

人名は、原語表記とする。

5) 西暦・和暦、数詞

半角アラビア数字を使用すること。

6) 引用文献の表記方法

和書、洋書を分けずに、著者のアルファベット順に記載すること。

7) 論文中の写真・図形・表について

採用時には単独の形式で用意すること。

① 写 真：

デジタルカメラで撮影したものであれば、解像度350DPI以上のオリジナル写真。データを標準的な画像フォーマット（JPEG）のファイルとして、またアナログ写真で撮影されたものであれば、紙焼きの形で用意のこと。

② 線画（線で構成されたグラフィックス）：

作画したオリジナルのCGソフトからEPS（Encapsulated Post Script）形式に変換したファイルを用意すること。

③ 表組み：

スキャン画像ではなく、作表した際に使用したソフトのファイル形式で用意すること。

---

追手門学院大学 地域支援心理研究センター附属

## 心の相談室紀要 第13号

発行年月

2016年12月

発 行 者

追手門学院大学地域支援心理研究センター附属  
心の相談室

〒567-8502 大阪府茨木市西安威2丁目1番15号

TEL 072 (643) 9439 FAX 072 (643) 5790

E-mail : clinic-prcs@otemon.ac.jp

制 作

川西軽印刷株式会社

©Otemon Gakuin University 無断での転載・転用を禁ず

---